

沖縄県立 那覇高等学校

Okinawa Prefectural NAHA Senior High School



令和7年度 入学者用学校案内



〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-21-44

TEL : 098(867)1623 / FAX : 098(866)7753

URL <http://www.naha-h.open.ed.jp/>

学校沿革の概要

1910年	4月	1日	首里城内に沖縄県立中学校分校として創立
1911年	4月	1日	沖縄県立第二中学校として独立
1947年	10月	11日	開校式典挙行（那覇高校創立記念日）
1948年	2月	27日	那覇高等学校として独立
1949年	9月	3日	旧沖縄県立第二中学校敷地（現在の場所）に移転
2010年	10月	16日	創立100周年記念式典挙行
2013年	7月	31日	新校舎竣工
2024年	3月	1日	那覇高等学校第77回卒業式（普通科 391名） 卒業生総数（県立第二中学校 4,038名、定時制課程 2,343名、 全日制課程 41,735名、計 48,116名）

【校訓】和衷協同 積極進取

入学者受け入れに関する方針

- (1) 心身ともに健康で、基本的生活習慣の確立と規範意識を身につけ、実践できる生徒
- (2) 基礎的・基本的な知識・技能を有し、主体的・協働的に課題解決に取り組む生徒
- (3) 多様化・国際化する社会に対応し、一人ひとりが、自身と他者のそれぞれの個性と違いを認め、尊重し、ともに切磋琢磨して未来を創造していくという意欲のある生徒

学科、募集定員

課 程	学 科	令和7年度 募集定員	令和6年度 一般入学 志願倍率	令和6年度 推薦入学 志願倍率	備考（特色選抜の定員）
全日制	普通科	400名 (10学級)	1.13 倍	2.56 倍	募集定員の20%以内 + 5%特別枠

※尚、入学定員の10%以内の範囲で通学区域外から入学できる。

学校行事(予定)

4月	入学式・始業式	7月	校内英語スピーチコンテスト	11月	理科野外実習
	対面式・部紹介		生徒会役員選挙		職業探究（1年）
	新入生歓迎球技大会		琉大オープンキャンパス		期末考査
	個人面談	8月	夏期講座・三者面談	12月	芸術合同発表会
	遠足（10月の場合あり）		夏期講座		修学旅行
5月	中間考査	9月	体育祭	1月	校内百人一首大会
	県高校総合体育大会		創立記念日		大学入試共通テスト
6月	生徒総会	10月	城岳講座		予餞会
	校内弁論大会		中間考査	2月	学年末考査
	二中健児の塔慰霊祭		学校説明会		ネイサンヘイル国際交流
	期末考査		県高校新人大会	3月	卒業式・修了式

令和7年度入学者 教育課程表

進路に合わせた類型制(理系・文系)と充実した選択制

(1) 1年生は芸術以外は全クラス同じ科目です。(2) 2年生から文系と理系に分かれます。

単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	全クラス	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ		数学A		化学基礎		生物基礎		体育		保健	芸術Ⅰ (音楽) (美術) (書道)		英語 コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		総合探究	LHR		
2年	文系	探究国語			歴史総合		地理総合		政治経済		数学Ⅱ		数学B		物理基礎 または 地学基礎		体育		保健	芸術Ⅱ (音楽) (美術) (書道)		英語探究Ⅰ				総合探究	LHR					
	理系	探究国語			歴史総合		地理総合		数学Ⅱ		数学B		物理基礎 または 地学基礎		化学 または 生物		体育		保健	英語探究Ⅰ				総合探究	LHR							
3年	文系	探究現代文			探究古典		地理探究 日本史探究 世界史探究		倫理		文系数学		物理基礎実践 化学基礎実践 生物基礎実践 地学基礎実践		体育		論理・表現Ⅲ		英語探究Ⅱ			選択A		選択B		総合探究	LHR					
	理系	探究現代文			探究古典		地理探究 日本史探究 世界史探究 論理 政治・経済		数学Ⅲ または 理系数学		数学C		物理 化学 生物 地学		体育		論理・表現Ⅲ		英語探究Ⅱ			理選		総合探究	LHR							

(1) 文系 選択A 「国語表現実践・応用倫理・応用政治経済・数学Ⅳ・化学基礎実践・生物基礎実践・地学基礎実践・(音、美、書)のⅢ・上級英語・フードデザイン」から選択

(2) 文系 選択B 「国語表現実践・応用日本史・応用地理・応用世界史・応用倫理・応用政治経済・応用数学・器楽演奏法・美術研究・生活の書・上級英語・情報の探究」から選択

(3) 理選 「数学研究・物理基礎実践・化学基礎実践・生物基礎実践・地学基礎実践・化学実践・生物実践・情報の探究・生活の書」から選択

※1: 1年芸術は(音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ)から選択、2年では1年で履修した科目のⅡをとる。

※2: 3年文系「選択A」「選択B」の国語表現実践・応用倫理・応用政治経済は重複して履修できない。

※3: 3年理系の物理、地学を選択する者は基礎を付した科目も履修すること。

※4: 3年文系の理科基礎実践は必修・選択Aの同一科目の履修はできない。

城岳同窓会の主な支援内容

A氏奨学金給付	
県外2名:	月額5万円(年額60万円)を1年間
県内1名:	月額3万円(年額36万円)を1年間
海外ショートステイプログラム	2名を米国ハワイ州へ3週間程度。イオラニスクールとの交流も
城岳賞贈呈	1団体または個人
城岳講座支援	講演会等
卒業記念品贈呈	卒業記念品贈呈(卒業証書用丸筒を贈呈)
部活動支援	全国大会参加時に支援金
城岳同窓会館4階	自学自習室として提供



LL 教室



情報教室



図書館



ダンス発表会



新入生歓迎球技大会



二中健児の塔慰霊祭



城岳祭(舞台の部)



室内プール



城岳祭(展示の部)

令和6年度 県高校総合体育大会（九州・全国大会派遣種目）

学校総合3位（男子5位・女子2位）

男子卓球	団体3位 優勝 男子ダブルス 玉城 廉・福地悠太ペア 準優勝 男子シングルス 玉城 廉
女子サッカー	3位
剣 道	女子団体3位 男子団体4位
女子バドミントン	ダブルス 島袋 麟・石川 結(3位)ペア
弓 道	女子団体4位 男子団体3位
女子テニス	女子団体3位
水 泳	女子団体2位 男子団体4位
	女子100m 平泳ぎ 優勝 外間 莉々
	男子100m バタフライ 優勝 片桐 瑠夏
	男子 50m 自由形 優勝 片桐 瑠夏
	女子200m バタフライ 2位 北島 結芽
	女子200m 平泳ぎ 2位 外間 莉々
ソフトテニス	女子400m メドレーリレー 2位 町田一華・外間莉々・北島結芽・松永心愛
	女子800m フリーリレー 2位 北島結芽・松永心愛・松川るな・外間莉々
	女子団体4位



安定した進路実績

令和6年3月卒業生の大学・短大合格者数



大学名等			推薦・総合型選抜			一般入試			合計	総計
			男子	女子	計	男子	女子	計		
国公立	県内	琉球大学	6	8	14	36	29	65	79	148
		沖縄県立芸術大学	0	0	0	1	2	3	3	
		沖縄県立看護大学	0	2	2	0	5	5	7	
		名桜大学	0	7	7	9	10	19	26	
	県外	国公立大学	3	9	12	17	4	21	33	
私立	県内	沖縄国際大学	0	9	9	29	49	78	87	278
		沖縄大学	0	7	7	2	23	25	32	
		沖縄キリスト教学院大学	0	0	0	0	3	3	3	
	県外	県外私立大学	12	30	42	45	69	114	156	
短大	県内	沖縄女子短期大学	0	1	1	0	2	2	3	6
		沖縄キリスト教短期大学	0	1	1	0	0	0	1	
	県外	国公立短期大学	0	0	0	0	0	0	0	
		私立短期大学	0	1	1	0	1	1	2	

77期生の主な進学先（国公立大学）

東北大学	千葉大学	埼玉大学	九州歯科大学
宇都宮大学	岡山大学	群馬大学	琉球大学
群馬大学	香川大学	熊本大学	沖縄県立芸術大学
埼玉大学	九州工業大学	東京都立大学	沖縄県立看護大学
静岡大学	鹿屋体育大学	横浜市立大学	名桜大学



資料(大学等の募集要項)

77期生の主な進学先（県外私立大学）

法政大学	中央大学	東京農業大学	岡山理科大学
亜細亜大学	近畿大学	東洋大学	名古屋外国語大学
明治大学	関西大学	東海大学	九州産業大学
桜美林大学	神奈川大学	名城大学	西南学院大学
同志社大学	津田塾大学	京都産業大学	福岡大学
立命館大学	関西大学	大阪体育大学	久留米大学



高校総体激励式

部活動

※文武両道を実現できる那覇高生！

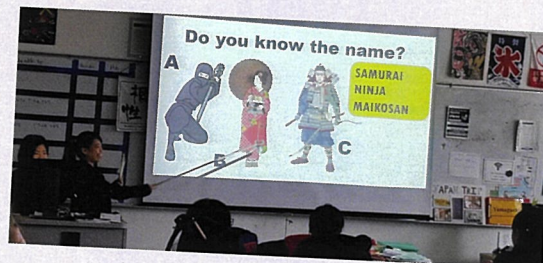
高校総体2024

男子5位 女子2位 総合3位

体育系部： 剣道、弓道、男女サッカー、男女バレーボール、男女バスケットボール、男女ハンドボール、男女バドミントン、男女テニス、野球、女子ソフトボール、男女卓球、水泳、ダンス、陸上、ソフトテニス

文化系部： 吹奏楽、合唱、美術、英会話、軽音楽、放送、書道、茶道、文芸、写真、インターアクト、自然科学

同好会： かるた、プログラミング、自転車



国際交流

アメリカのネイサン・ヘイル高校と40年以上姉妹交流（3週間程度）を行っています。また県費、私費留学や米国、欧州、アジア圏での交流プログラムへも多くの生徒が参加しています。

先輩からのメッセージ

卒業生の声

● 77期 氏名 赤嶺仁望（港川中学校出身）

那覇高校は早朝講座や夏期講座などがあり、講座の種類も基礎から応用まで豊富に開設されているため自分に合った勉強ができます。勉強だけではなく部活動も積極的に取り組む那覇高生が沢山いるので、大学進学を目指しながらとても充実した学校生活を送ることができます！



在校生の声

● 3年 氏名 亀谷康太（糸満中学校出身）

私が感じる那覇高校の最大の魅力は全員同じ学年ではないかと思うくらい年齢を超えて仲が良いことです。そのおかげで受験勉強に役立つ情報を先輩からもらうだけでなく、部活動で仲間と競い合ったりと自分をどんどんレベルアップさせることができます。行事も多くて最高！！



在校生の声

● 2年 氏名 喜友名健太（糸満中学校出身）

那覇高校の誇れるところはなんといっても行事の際に学年を超えた団結力があることだと思います。行事では各学年1クラスずつで1つの団を作り、年間を通して各団で競い合います。そのため同じ団の他学年同士での交流も活発であり、部活よりも広い交友関係を築くことができます。



Open School

